

時 期	年間通して	時 間	半日程度
難易度	★☆☆	対 象	どなたでも



若狭塗り箸 (WH)



<活動の概要>

「若狭塗り箸」は慶長年間（1596～1615年）に小浜で始まったと言われています。当自然の家では、貝、卵の殻を漆で塗り込んだものをペーパーで研いで作ります。磨く過程で素晴らしい模様が浮かび上がってきます。世界でたった一つしかない自分だけの塗り箸を作ってください。家庭などへの良いお土産にもなります。

独立行政法人国立青少年教育振興機構
国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

- (1) 根気よく、丁寧に作業を進める。
- (2) 仲間の作品を互いに鑑賞し理解を深める。
- (3) 作品を完成させる喜びを味わう。
- (4) 準備から後片付けまで協力してやりとげる。

準備物(1人あたりに必要な数量)

自然の家で準備しているもの (自然の家でご用意している数)			団体で準備するもの	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
塗り箸用耐水ペーパー	大階段手洗い場	250 個	若狭塗り箸 (色: 赤・黒)	1 膳
クラフト用洗面器	活動用具棚④	100 個	※食堂事務室で購入です。 事前に必要数を予約してください。	
ブルーシート			ぞうきん等のポロ布	1 枚
(特大) 9.2×7.2(m)	活動用具棚⑤	4 枚		
(中) 5.2×3.4(m)	活動用具棚⑤	2 枚		
(大) 7.2×7.2(m)	プレイホール	3 枚		
(中) 5.2×3.4(m)	プレイホール	3 枚		
(小) 2.5×1.7(m)	プレイホール	2 枚		
(極小) 1.7×1.7(m)	プレイホール	7 枚		
見本	自然の家事務室			

※自然の家で準備している活動用具の数は「利用ガイド～資料編～」にも記載されています。

準備の際の参考にお使い下さい。



手順

①ブルーシートを敷きます。



②洗面器に水を入れ(1つの洗面器に3人くらいがおすすめ)、そうきんなどの布を自分の前に置きます。



③塗り箸用耐水ペーパーのついた木片を水でぬらします。時々、箸とペーパーをぬらし、出来栄を確認しながら作業を進めます。



④箸を軽くこすっていきます。箸は4面になっているので、アワビが入っている面を探します。強くこすったり、角をこすると塗料が全部剥げてしまうので注意しましょう。



⑤アワビの入った面があるところが分かったら、そのまま軽くこすっていきます。同じ面に3カ所入っています。銀色に光ってきます。



⑥アワビの入った面は2面あります(表裏)。2面とも完成させましょう。



⑦残りの面をこすります。ぶつぶつとしたものは貝殻で白く見えてきます。緑、黄、赤などの色が重ねて塗ってあるので、お好みの模様にしてみましょう。

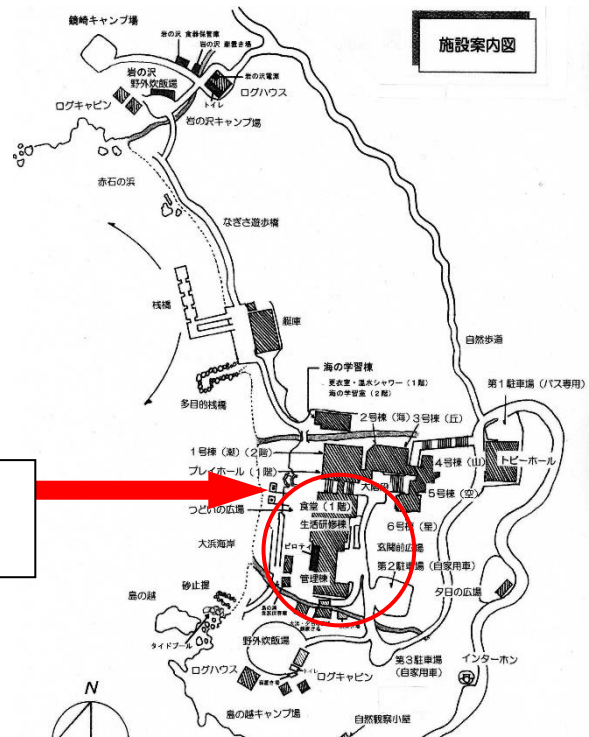


活動場所:水廻りが近くにある場所、大階段等

- 施設内のどの場所でもできます。
 - 水廻りが近くにあると便利です。
- 例：大階段
- 外で海を眺めながら活動できます。

(つどいの広場、野外炊飯場など)

研修室は近くに水回り(トイレ)があり、
大階段は手洗い場が近くにあります。



ふりかえりの視点

- 良いお箸を作ろうと進んで活動することができたか。
- 重ね塗りをしている特性を意識しながら、様々な色合いで完成させることができたか。
- ペーパーの使い方、できばえの細かな確認をしながら、工夫して作業をすることができたか。
- 友達のお箸の工夫しているところを自分のお箸づくりを振り返りながら発表することができたか。

指導上の留意点

- (1) 荒天プログラムとして活用できます。
- (2) 晴れたときは、購入予定のものをキャンセルすることができます。
- (3) 学校等へ持ち帰って活動することもできます。
- (4) こすり方によって、活動時間が変わってきます。「何時でおわり」などの指導を行い、時間を区切ることが大切です。
- (5) うるしが塗ってあります。うるしは熱を通してあります。かぶれる心配はありません。

2016年3月作成

最終更新 2021年4月

